

2026年 木更津トライアスロン大会

開催変更（スイム・バイクの中止）について

本大会は開催前日（6月20日時点）までの気象予報をもとに、通常通りスイム・バイク・ラン3種目での開催準備を進めてまいりましたが、当日朝の天候急変に伴い安全な大会運営が困難と判断し、スイム・バイクを中止。ランコースをあらためて構成してラン（スタンダード7.5km、スプリント4km）のみの実施となりました。

以下に開催変更判断に至るまでの状況・経緯をご報告いたします。

通常どおりのフォーマットで木更津トライアスロンをお楽しみいただけず大変残念ですが、選手の皆さまはもとより、大会づくりにあたるボランティア、関係スタッフの安全を確保するための判断であった点、ご理解いただけますと幸いです。

大会当日、急遽、開催変更となったことで参加者の皆さまにはご不便をおかけしましたが、今回の例をもとに、今後、同様の急な開催変更を余儀なくされた際のご案内など、対応に努めまして、さらに態勢を強化し、運営の改善に努めてまいります。

■開催変更の経緯

- 4:30 豪雨と雷の発生により設営待機。 ※雨量 39 mm （ウェザーニュース）
※この時点で大雨警報・強風注意報発令、以降6時台まで継続
- 5:00 雨とともに風が吹き始め特にスイム海域において白波の発生を確認。
スイム距離短縮の検討をライフガードらと実施。
ポンツーン設営は続行。トランジションエリア付近に水たまりが発生との報告
バイク路面状況確認作業を実施 コース水没情報が入り始める。
- 6:00 風が強くなり、瞬間的に突風が発生。スイムポンツーンの横揺れをみとめ、設営のボートが波の影響を受け始める。
トランジションエリアにおいても突風をみとめフェンスが倒れる。
バイクラックの一部が倒れトランジションへのバイクセッティングが困難と判断。
バイクコース、ランコースの水没を確認。
特にバイクは滑走路から外周へのコーナー部分に巨大な水たまりが発生。
コーンがウェイト使用でも浮いてしまい設営が困難な状態との報告あり。
この時点で水たまりの深さが5-10cmとなりランコースの一部も水没。

計測テントが突風と水没により通常の位置では計測困難の状況発生。
各コースの設営困難と天候回復の状況が 9:00 前後までかかるとの気象予報を踏まえ、
バイクコースの安全管理が困難、スイム設営困難と判断。

- 6:15 トランジションのネットフェンスの状況・ラックの状況・水没状況から、
トランジション使用が困難と判断。
スイムの風の影響、バイクコースの路面状況から、
アクアスロン（スイム、ランのみの実施）としての開催も検討したが、
スイム管理が困難な状況がいつまで続くか予想がつかないため
（ライフガードよりまだ突風の持続可能性の情報あり）スイム実施を断念。

この時点での各コースの水没の水深 5-15 cm水はけせずの報告あり。
バイクにおいても路面状況が水没により走行危険と判断しランニングのみを
計測可能な範囲での実施としてコース検討する。

バイクコースとランコースの一部を使用し新たなランコースを設営、
計測テントの位置を変更。
スタンダード：7.5km スプリントディスタンス 4.0km として設定。

- 6:30 来場者への開催変更の発表。
本部会場へのバイクラック移設を実施。

写真1 6:15の海域の様子



写真2 6:15滑走路の水没状況



写真3 5:45 トランジションの様子

